

笹川の特徴

笹川は、下新川郡朝日町山崎にある定倉山（標高1,406m）に源流をもつ全長16kmの河川です。全長が短いので、川の中流、下流の性質をもつ部分がほとんどありません。また、河川改修の影響で、自然河川の特徴である蛇行もあまり観察できません。ただし、北角地付近には河床に化石を含む泥岩層が分布しており、新生代の化石が観察できることと、旧笹川小学校跡（笹川陶芸センター）に十分な駐車スペースがあることはメリットと言えます。

上流の特徴を示す（黒菱山登山口入口脇）



中流の特徴を示す（最禅付近）



河川敷の泥岩層に見られるサンドパイプの化石（笹川陶芸センター付近）



河口付近

